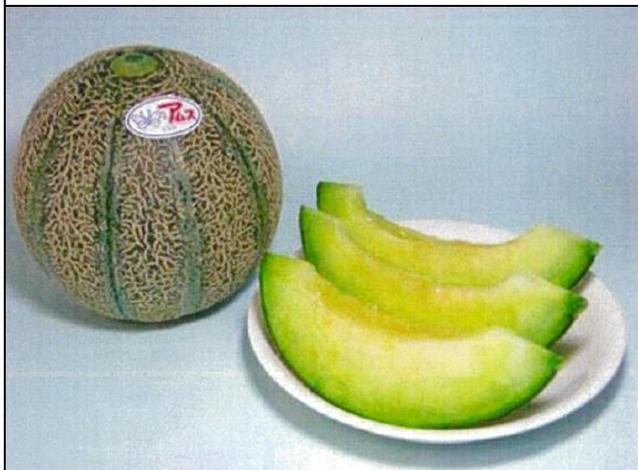


地理的表示保護制度に基づく登録産品

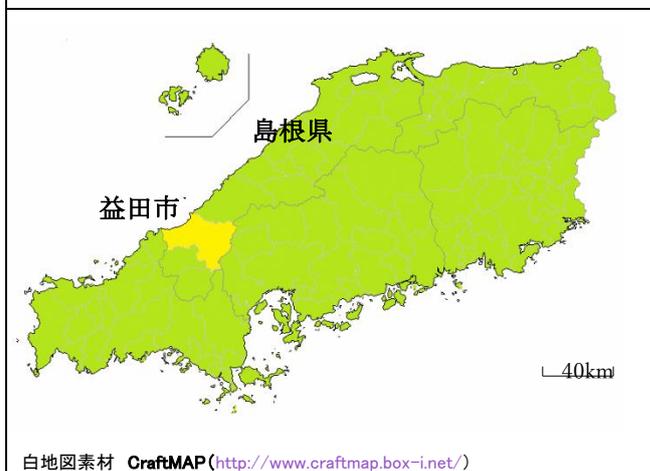
[登録番号 第 162 号 益田アムスメロン]

登録団体：

益田アムスメロン振興協議会



生産地：島根県益田市



地域との結び付き

- ・日本海型気候の中でも温暖な地域で、果実の肥大・成熟期に日照時間が多く、高津川による豊富なかん水の水源とメロン栽培に適した砂壌土にも恵まれ、産地として発展した。
- ・新たな仕立て法をはじめ独自の栽培技術を確認するとともに、肥料メーカーと「益田アムスメロン」専用の肥料を共同開発。厳しい経営・労働環境から脱するため、様々な品目・品種を試行錯誤しアムスメロンに到達した地域一丸の取組が評価され、天皇杯を受賞したほか、地域の副読本にもなっている。

特性

大玉で甘く、果汁が豊富なことに加え、果皮近くまで柔らかく可食部が多いことから、贈答用として人気があるほか、品質も安定しているため市場で高く評価されており、益田といえばアムスといわれるほど地域を代表する名産品となっている。

生産の方法

- (1) 益田アムスメロン振興協議会が推奨する品種及び栽培方法に基づく。
- (2) 益田アムスメロン振興協議会が定めた基準に基づき選果を行う。なお、選果時に非破壊センサーで糖度を測定し、異常果の判別も行う。